

■故障のときは

むやみに修理しないで、早く販売店で点検整備をしてもらうことが、お車を長持ちさせる秘けつです。

始動しない、または動かなくなったりしたときは、次の点を確認しましょう。

- ガソリンは、キャブレターまでできていますか？
- オイルは、規定量ありますか？
- プラッグから、火花が出ますか？

プラグを取外し、イグニッションコイルの高圧コードに取り付け、プラグをエンジンにアースさせ（感電を避けるためにプラグキャップ以外には触れないで下さい。）メインスイッチを“ON”にして、キックします。

このとき、プラグの電極に火花が飛ぶか確認します。

この点検をする前に、シリンダーやクランクケースにガンリンが付着していないか確認してください。ガンリンが付着していると引火するおそれがあるので蒸発するのを待たせ、または布などで完全に拭きとってから行なってください。

- かけかたは、取扱説明書の通りですか？

——かからないときは、少し時間をおいてもう一度確かめましょう。——

ホーンやウインカーが作動しないときは、次の点を確認しましょう。

- バッテリーは、異常ありませんか？
- ヒューズは、切れていませんか？
- コードの接続が、外れていませんか？
- 球切れはありませんか？

故障の修理は

- ホンダ販売店またはお近くの〈ホンダSF〉へお申しつけください。
- お持ち込みいただければ、簡単なものはその場で修理いたします。
長くかかるものは、予定をお知らせします。
- お持ち込みのむずかしいときは、電話でご連絡ください。